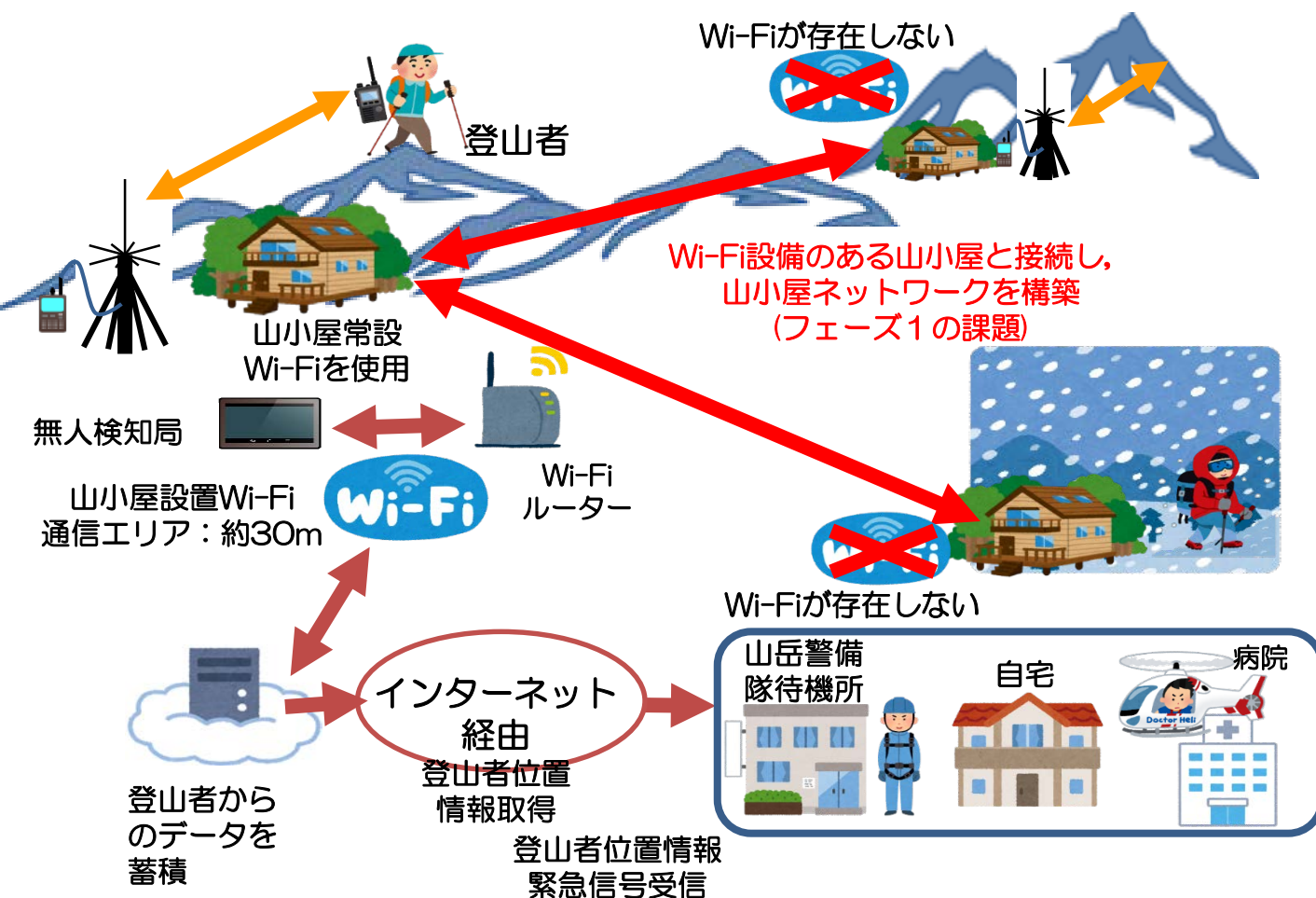


登山者位置検知システムの社会実装にむけた登山者位置情報共有ネットワーク構築に関する研究開発の概要

研究代表者 : 石坂 圭吾 (富山県立大学)
 参画研究機関名 : 北陸電気工業株式会社
 研究開発期間 : フェーズⅠ 平成29年度
 フェーズⅡ 平成30年度～平成31年度



フェーズⅠ
立山・劔岳周辺の山小屋を無線で接続し、山小屋検知局で取得した登山者位置情報をWi-Fiが常設されている山小屋に転送することが可能なネットワークを構築する。

フェーズⅡ
データサーバに転送された位置情報は、登山者位置情報共有ネットワークを介して山小屋に発信される。さらにインターネットを経由して、山岳警備隊や自宅から登山者の位置把握が可能となる。緊急信号を受信した場合には、山岳警備隊や病院などに情報を送信し、救助体制を迅速に整えることが可能である。

遭難事故を未然に防ぎ、安全・安心な登山を目指した登山者位置検知システムの社会実装を目指す。